

【技術分類】 2-5-1 個別空調／改修・更新／冷媒種類変更

【技術名称】 2-5-1-1 冷媒配管洗浄

【技術内容】

既存冷媒配管の洗浄方法としては、洗浄剤を使用する方法、回収した冷媒と同じ種類の冷媒を使用する方法、および機械式装置で物理的に洗浄する方法がある。これらのうち、回収冷媒と同じ種類の冷媒を使用して洗浄する方法は冷媒共洗い方式と呼ばれ、以下の特徴がある。

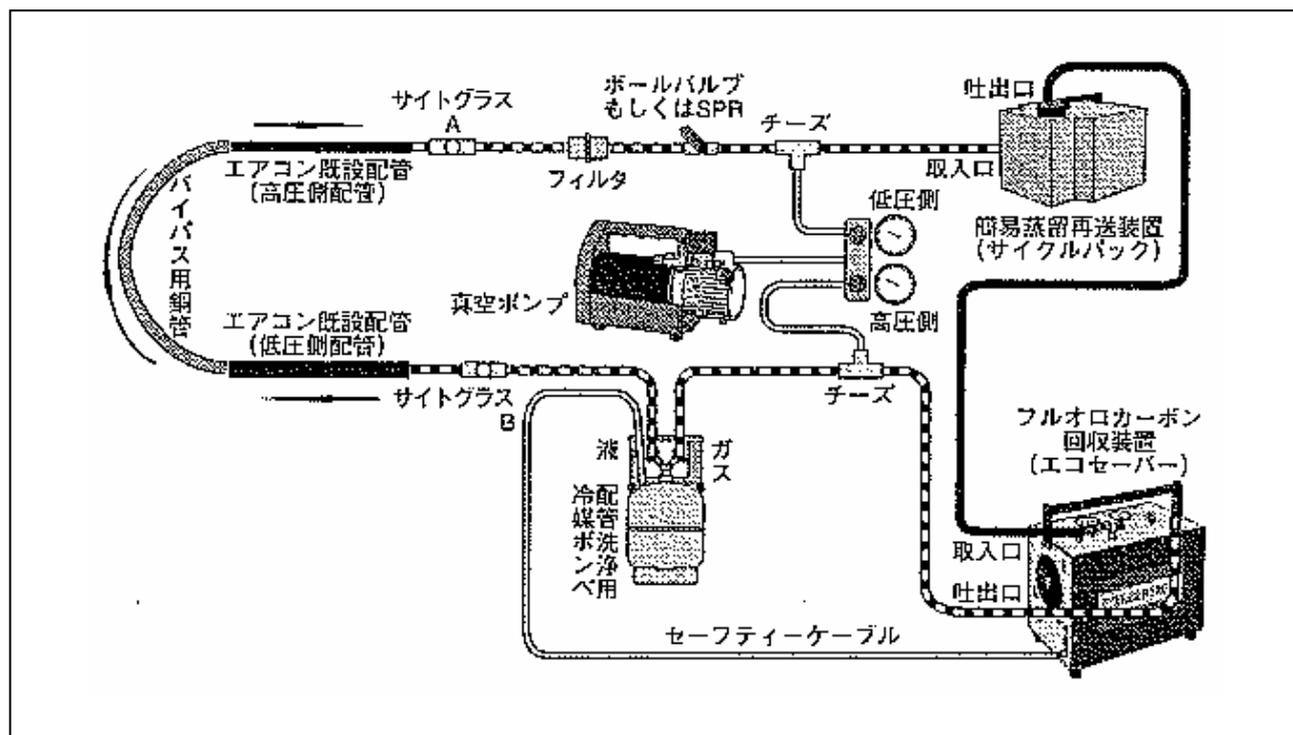
まず、既存空調機器と同じ冷媒を使用するため、配管内の冷凍機油を容易に洗浄することが可能であり、同時にサイクルパック（簡易蒸留再生機）で冷媒再生を行うため、常に冷媒をきれいな状態に保つことが可能である。また、異種冷媒との混合がないなどの特徴もある。

洗浄に際しては、先ずサイクルパックを利用して空調機器から冷媒を回収する。洗浄前に空調機のバイパス配管を接続し、洗浄装置一式を接続する。その際、冷媒の流れる方向に注意し、必ず低压側銅管から高压側銅管に流れるように接続する。また、冷媒ポンベは汚れていないものを用意し、それまでに使用していた冷媒と同じ種類の冷媒を充填しておく。接続が完了したら、真空ポンプ等で系統内の真空引きを行い、完了後マニホールバルブを閉め、サイクルパックと回収装置を起動させる。

図 1 に冷媒配管洗浄（共洗い方式）の接続の概要を示す。

【 図 】

図 1 冷媒配管洗浄（共洗い方式）の接続の概要



出典：「既存配管の洗浄方法（共洗い方式）」、冷凍空調設備 2001年12月15日号、2001年12月15日、大橋利見著、社団法人日本冷凍空調設備工業連合会発行、15頁 図1 冷媒共洗い洗浄の接続

【出典／参考資料】

- ・「既存配管の洗浄方法（共洗い方式）」、冷凍空調設備 2001年12月15日号、2001年12月15日、大橋利見著、社団法人日本冷凍空調設備工業連合会発行、14-18頁